

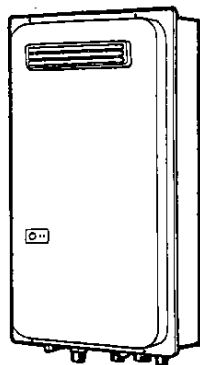
ガス給湯器

ゆうゆう24

33-790型

型式名 YS2422RR

取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買求めの販売店に
お問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器 **わかろ24** をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

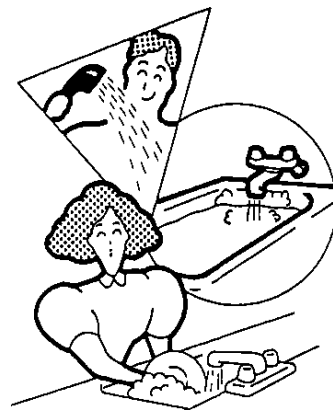
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき正しくお使いください。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

● 特長・機能のご紹介	1
● 必ずお守りください	2~4
● 各部のなまえ	5~8
● 操作のしかた	9~18
● 凍結予防のしかた	19~20
● 点検・お手入れ	21
● 故障かな?と思ったら	22~25
● 仕様	26
● 寸法図	27
● アフターサービス	28

特長・機能のご紹介



- **メインリモコンでお湯はり完了お知らせアラーム付**でたいへん便利!!
- 万一の故障の場合でも原因がひと目でわかる**異常報知(OKモニター)**が付いて安心!!
- シャワー使用时一度止めた後、再びお湯を使うと、一時的に水が出る**冷水サンドイッチ現象を緩和**します。

メインリモコン を使って

リモコンに軽くタッチするだけで、約37℃～75℃の範囲でお湯の温度が設定できます。



● *メインリモコンの使いかたについては
P10・P11 参照

シャワーリモコン を使って

シャワーリモコンをお使いになると、バスルームの中で直接シャワーの温度を調節することができます。
(別売部品)



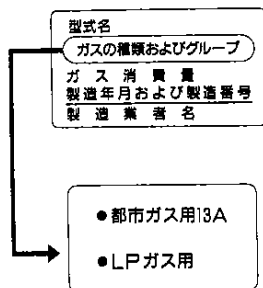
● *シャワーリモコンの使いかたについては
P14・15 参照

必ずお守りください

●使用ガスについてのご注意

●使用ガスの確認

機器本体前面下部にはってある銘板(ラベル)
この機器はAC100V、60Hz用です。機器の銘板
ているかをまず確かめてください。

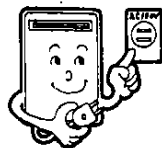


●転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。



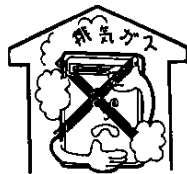
●使用電源のご注意

この機器はAC100V、60Hz用です。機器の銘板
に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の
電源の電圧と周波数が一致しているかお確か
めください。



●機器の設置

●機器の設置・工事は、お買求めの販売店、
または大阪ガス支社に依頼し、安全な位置
に正しく設置してご使用ください。



●火災予防について

- 壁や可燃物等から十分離れている場所で！
 - 機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。
- ★特に、給排気トップは洗たく物などでおおわないでください。



●やけどのご注意

- 使用中および消火直後は、機器の排気口が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。
- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは、手で湯温を確認してからお使いください。(一瞬熱いお湯が出る場合がありますのでご注意ください。)



太陽熱温水器と接続される場合のご注意

太陽熱温水器と接続された場合は、機器への給水温度が高くなりますので、以下の事項にご注意ください。

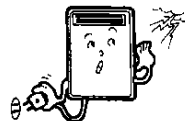
- ①入水温度が設定温度とほぼ同じ温度以下の場合には、点火し燃焼しますが、設定温度以上に湯温があがる場合があります。
運転スイッチを「切」にして、混合栓で湯温を調節してお使いください。
(リモコンを使用していない場合は混合栓で湯温を調節してお使いください。)
- ②入水温度が設定温度とほぼ同じ温度以上の場合には、沸とうを防止するため点火しません。湯温調節もできませんので混合栓で調節してお使いください。(リモコン等の燃焼表示もしません。)
(注) 60℃、75℃設定の時は約50℃以下で点火し燃焼し、約50℃以上では点火しません。

●用途について

台所・シャワー・洗面などの給湯および風呂のお湯はり以外の用途には使用しないでください。

●落雷のおそれがある時

- 落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがありますので、雷が発生しているときは、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。
- その後、雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



●飲用にお使いのとき

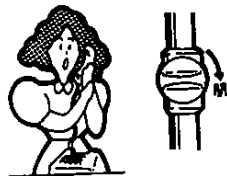
機器内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。



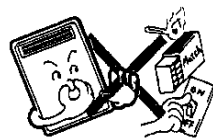
必ずお守りください

● ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス元栓を開き、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。



- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、電気器具に触れたり(スイッチの入切や電源プラグの抜き差しなど)しないでください。



● 停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- 再通电してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。9～18ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

● 断水時の処置

- 断水時は給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを切っておいてください。
- 再通水したときは、9～18ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

● 異常時の処置について

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震、火災の場合は、すぐ使用をやめて電源プラグを抜き、ガス栓を開けてください。

- 詳しくは22～25ページの「故障かな?と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

● 凍結に注意

冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため器具および配管内の水が凍って、機器や配管を破損することがあります。

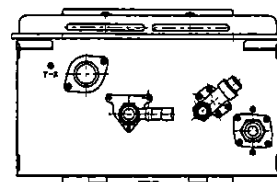
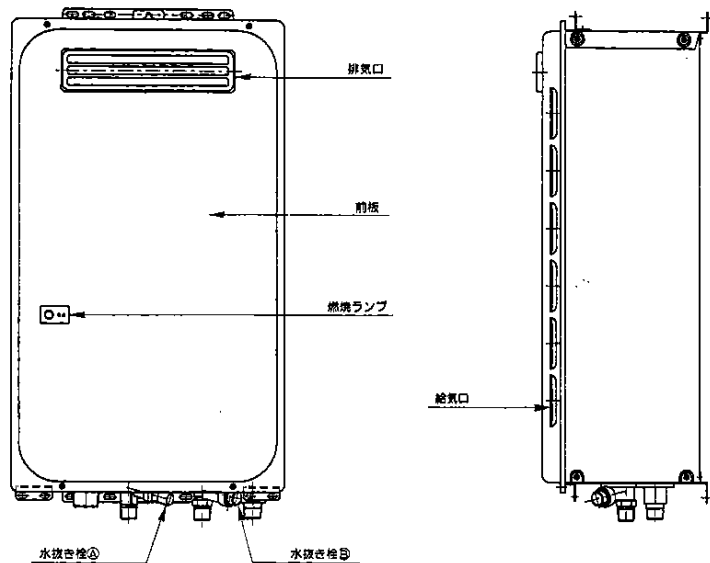
- 詳しくは19・20ページの「凍結予防方法」の項にしたがって処置をしてください。

● 長期間使用しない場合

必ずリモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス栓を開けてください。又、冬期には、凍結予防のための処置を行ってください。(19・20ページ参照)

各部のなまえ

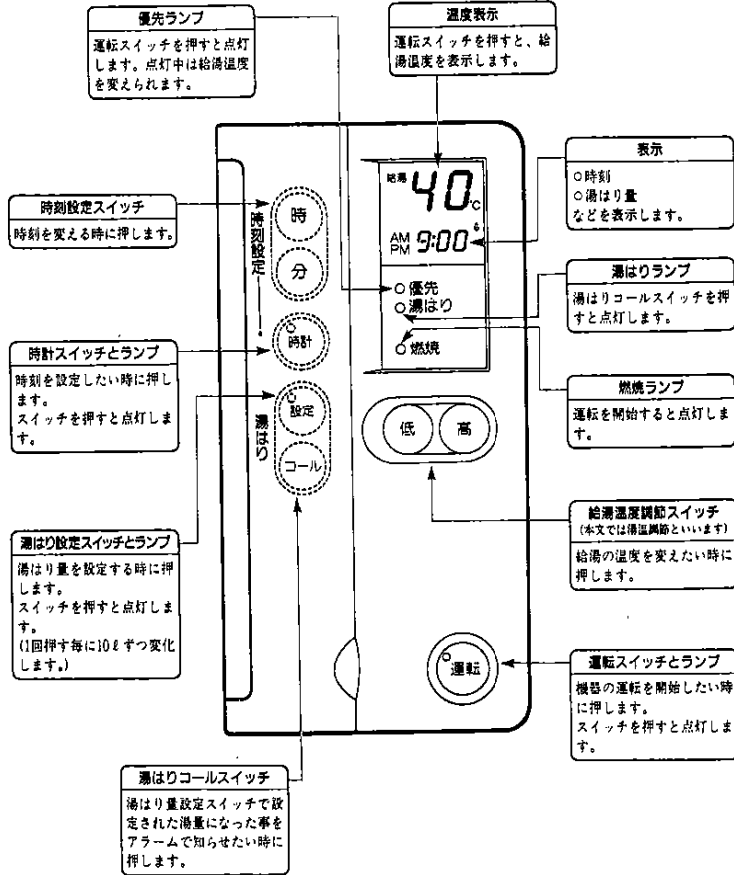
機器本体



▼各部のなまえ

メインリモコン

*ご使用方法はP10~13・P18をお読みください。



水をかけないで!

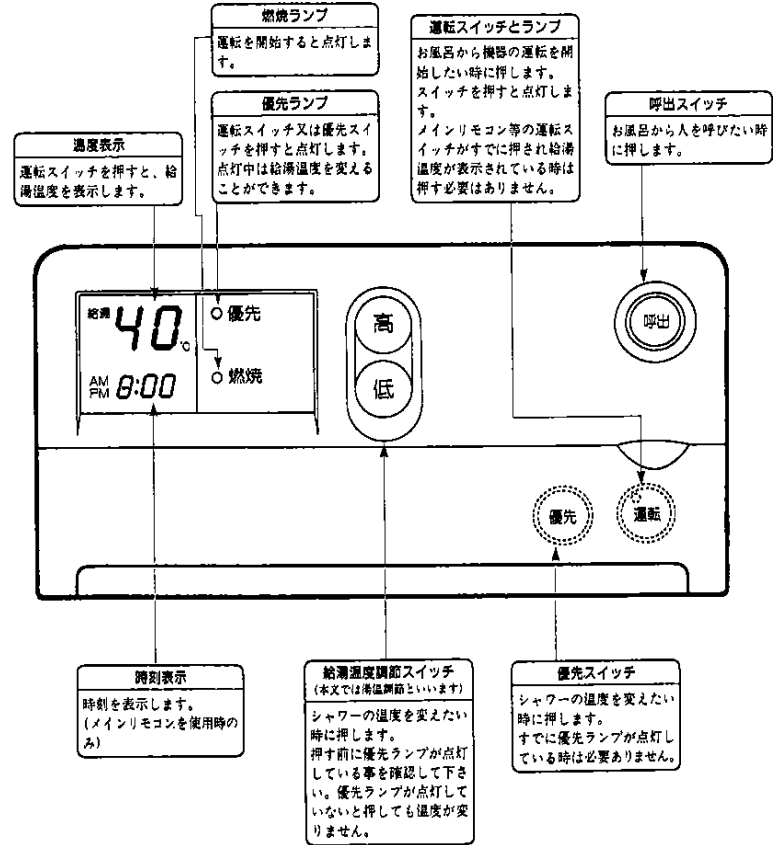


物を当てないで!



シャワーリモコン (別売部品)

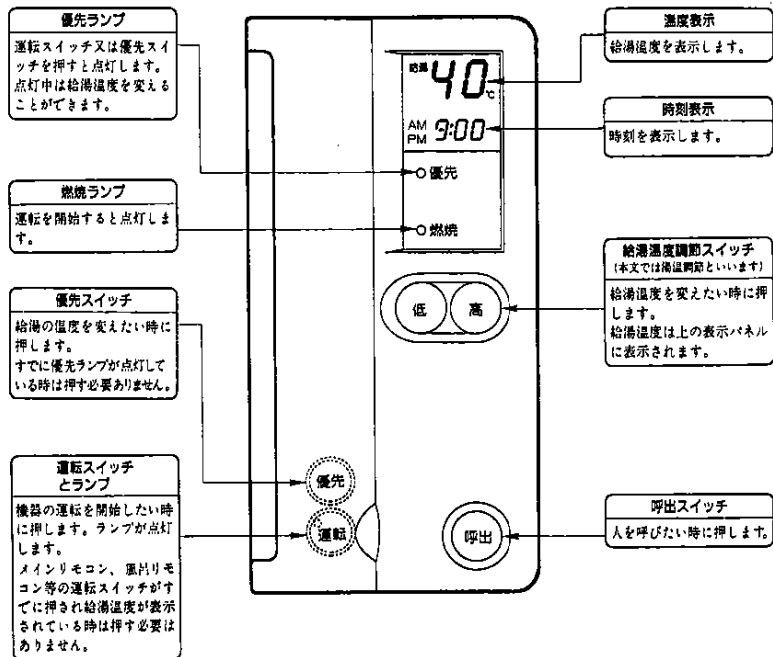
*ご使用方法はP14・15をお読みください。



サブリモコン

(別売部品)

*ご使用方法はP18・17をお読みください。

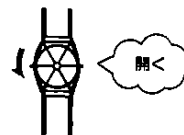


操作のしかた

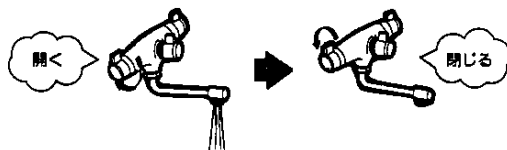
初めてお使いいただくときに

●ご使用前の準備と確認

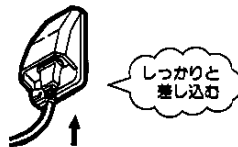
1 給水元栓を全開にする



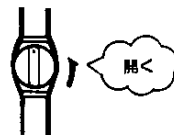
2 給湯栓から水の出ることを確認



3 電源プラグをコンセントに差し込む

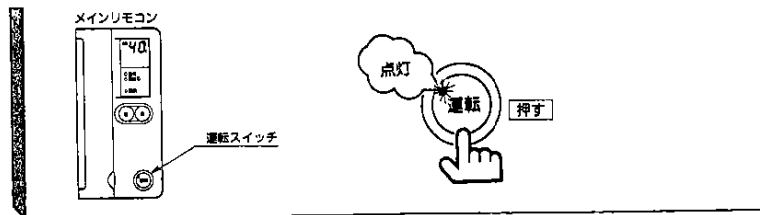


4 ガス栓を全開にする

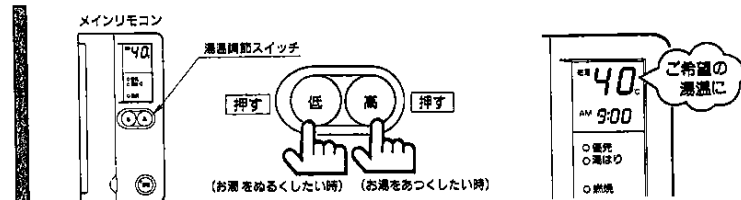


メインリモコンのつかいかた

① 運転スイッチを押す



② 湯温調節スイッチを押す



- 優先ランプの点灯を確かめた後、お好みの温度に湯温調節を行ってください。
- 使用するリモコンの優先ランプが点灯していない時は、優先スイッチを押して、優先ランプを点灯させてください。(メインリモコンに優先ランプを点灯させるには、メインリモコンの運転スイッチの「切」「入」の操作を行ってください。風呂またはシャワーなど使用中の時は、この操作はしないでください。)
- 給湯温度を75℃に設定している時に、優先スイッチおよび運転スイッチの「切」「入」の操作をしますと、80℃設定になり、アラーム報知で、「高温」であることをお知らせします。

湯温調節範囲	
87℃	設定できる温度は37～50℃まで1回押すと1℃づつ、また押し続けると50℃まで連続で変化します。
50℃	それ以上は、60℃と75℃です。
60℃	60℃・75℃設定時はアラーム報知で「高温」
75℃	であることをお知らせします。

- パネルに表示される温度は設定温度です。実際に出てくるお湯の温度とは配管条件等により多少異なることがあります。

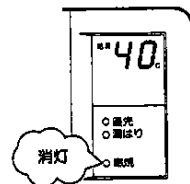
③ 給湯栓を開く(点火)

ご注意

- 使い始めは、給湯配管内の水が流れ出ますので、しばらくお湯が出ません。
- 給湯栓を2ヶ所以上で同時使用されると、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになる時は、湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は、手で湯温を確かめてからご使用ください。
- 水圧の変動等により出湯量が少なくなる場合があります。

④ お湯を止める

- 給湯栓を閉じる

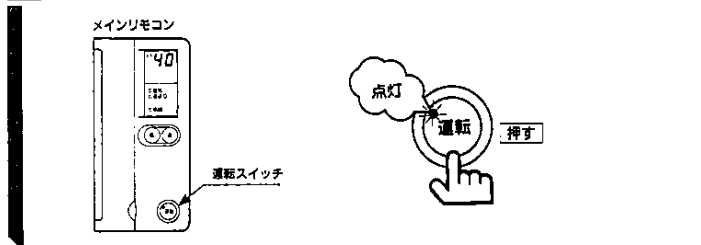


操作のしかた 給湯・シャワー①

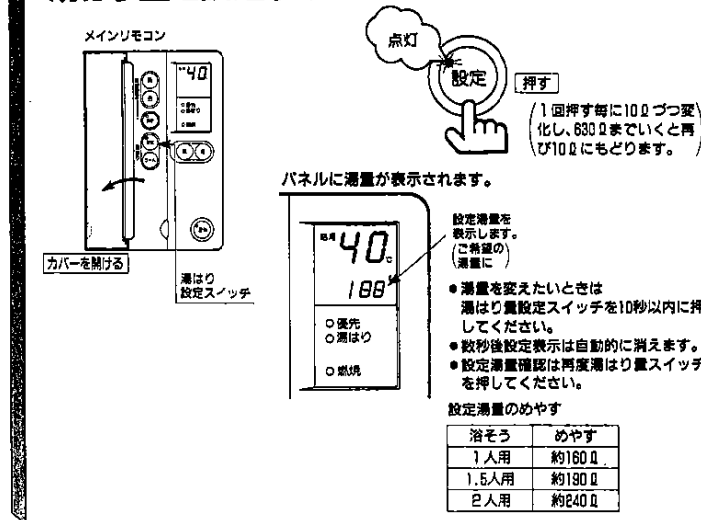
■お湯はりコールのつかいかた

- 設定された湯量になるとアラームが鳴って知らせてくれます。
浴槽にお湯はりする時に使用していただくたいへん便利です。

① 運転スイッチを押す



② 湯はり量設定スイッチを押して湯はり量を設定する

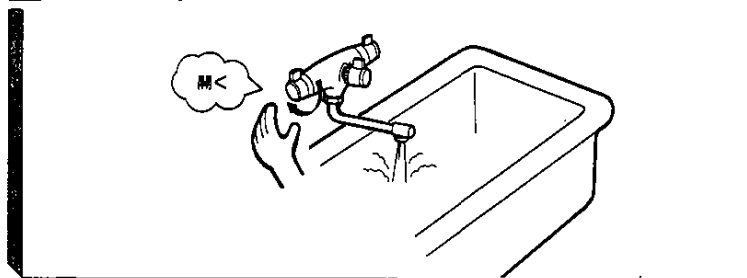


給湯・シャワー①

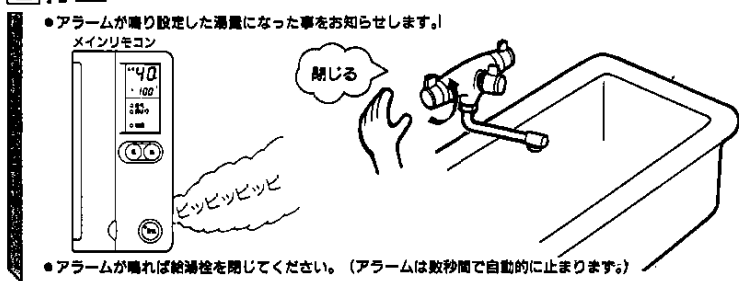
③ 湯はりコールスイッチを押す



④ 給湯栓を開く

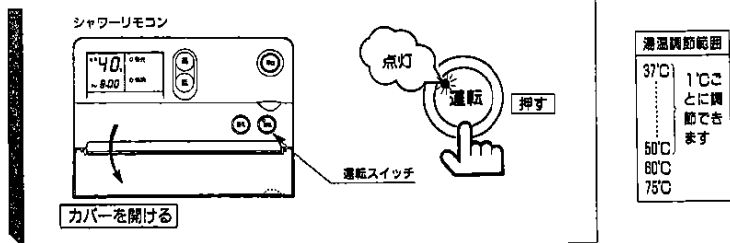


⑤ 停止

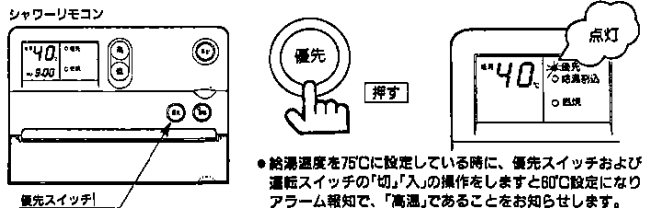
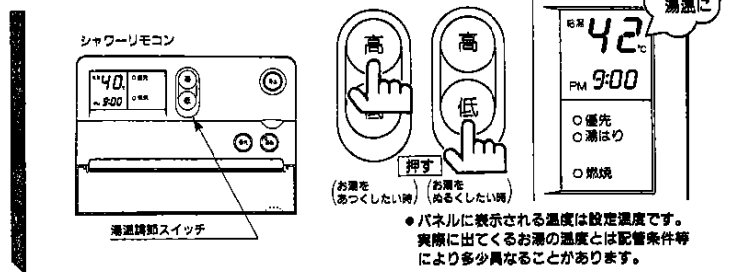


シャワーリモコンのつかいかた

① 運転スイッチを押す

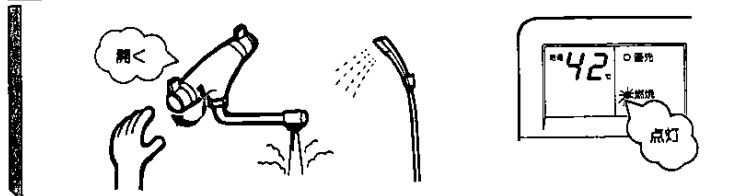


② 湯温調節スイッチを押す

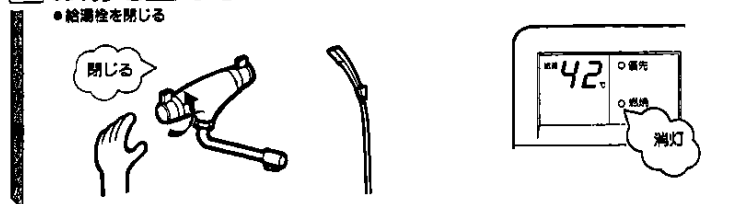


●浴室でシャワー等ご使用される時は、優先スイッチを押して湯温調節を行ってからご使用ください。
 ●また、シャワーリモコンの優先スイッチを押して湯温調節を行っている間、シャワーリモコンによる湯温調節はできません。再度、湯温調節スイッチを押すと、メインリモコンの湯温設定表示に戻ります。
 (例) メインリモコンで湯温調節を45°Cにして、浴室でご利用中に、シャワーリモコンの優先スイッチを押すとシャワーリモコンの湯温調節を40°Cにして、シャワーを使用すると、台所の湯温も40°Cとなります。

③ 給湯栓を開く(点火)



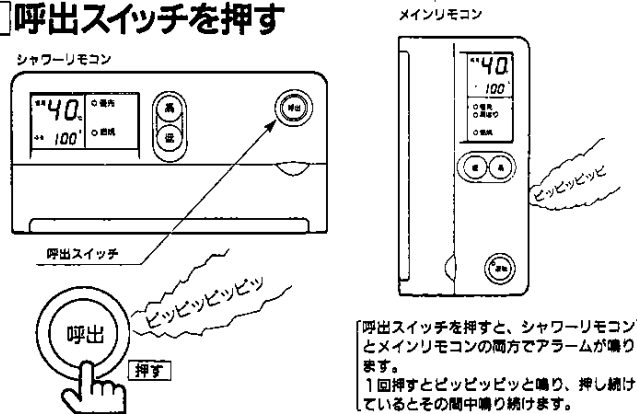
④ お湯を止める



■浴室から人を呼ぶ時

●浴室から、人を呼ぶ必要が生じた時などに、声を出さずに知らせることができます。

① 呼出スイッチを押す



呼出スイッチを押すと、シャワーリモコンとメインリモコンの間でアラームが鳴ります。
 1回押すとビッピッピッと鳴り、押し続けているとその間鳴り続けます。

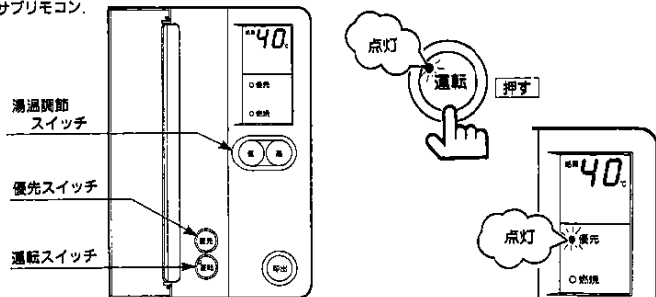
サブリモコンのつかいかた

台所や浴室以外にもう1箇所、別の場所でもリモコン操作したい時に、サブリモコンをご利用ください。

サブリモコンでは給湯温度の調節と呼び出しアラームが操作できます。

1 給湯温度の調節

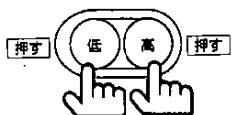
サブリモコン。



1. 運転スイッチを押す。



2. 湯温調節スイッチを押す。



(温度をさげる時) (温度をあげる時)

湯温調節範囲	
37°C	1°Cごとに調節できます
50°C	
60°C	
75°C	



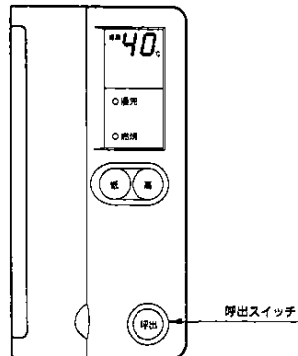
● 洗面所等でご使用される時は、優先スイッチを押し湯温調節を行ってからご使用ください。また、サブリモコンの優先スイッチを押し優先ランプが点灯している時はメインリモコンによる温度調節はできません。再度、優先スイッチを押すと、メインリモコンの温度設定表示に戻ります。

(例) メインリモコンで湯温調節を46°Cにして、台所でご使用中に、サブリモコンの優先スイッチを押して、サブリモコンの湯温調節を40°Cにして、洗面所等で使用すると、台所の温度も40°Cとなります。

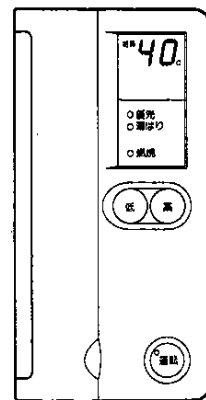
2 呼出スイッチの操作

(浴室から、人を呼ぶ必要が生じた時などに、声を出さずに知らせることができます。)

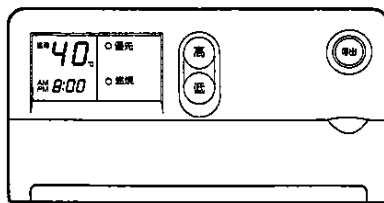
サブリモコン



メインリモコン



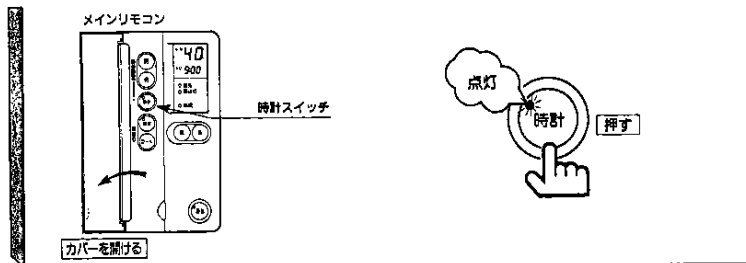
シャワーリモコン



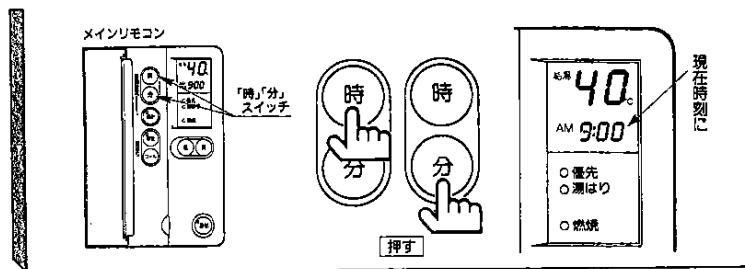
● 呼出スイッチを押すとサブリモコン、メインリモコン、シャワーリモコンとも同時に鳴ります。押し続けているとその間中鳴り続けます。

操作のしかた 時刻設定

① 時計スイッチを押す



② 「時」、「分」スイッチを押し時刻を合わせる



(●現在時刻設定後約10秒後に自動的に時刻をきざみ始めます。)



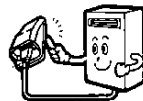
時計スイッチを押した後、約10秒以内に「時」か「分」スイッチを押さないで自動的に時間をきざみ始めます。

凍結予防のしかた

- 凍結すると機器や配管が破損し、高額な修理費がかかる場合があります。
- 凍結による修理は有料です。

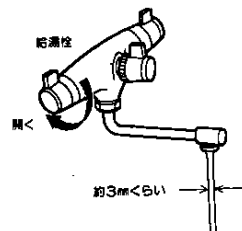


① 凍結予防ヒータによる方法



- この機器には、外気温が下ってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータを組込んでいます。
- 凍結予防ヒータは、リモコンの運転スイッチの「入・切」に関係なく作動します。
- 外気温が極端に低く(露のたまり水など凍るおそれのある日)となりますと、この凍結予防ヒータだけでは効果ありません。このような場合は、次の②または③の方法を行ってください。

② 水を流す方法 (一般的な方法)



- ガス栓を閉め、リモコンの運転スイッチを「切」にして、給湯栓を開け、1分間に約200cc(牛乳びん1本分くらい)の水を流してください。
- 流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後にもう一度流量をお確かめください。

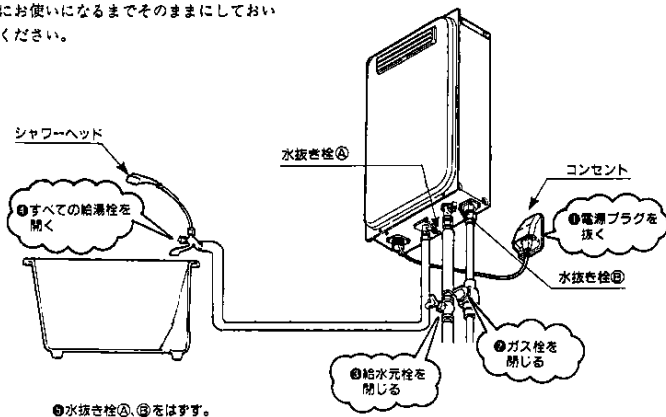


凍結予防ヒータは電源プラグを抜くと作動しません。機器の水を抜いて凍結予防処置を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。



□ 機器の水を抜く方法
(入居前や長期不在の場合)

- この方法は、給水管の凍結予防はできませんが、機器の破損を予防するには最もよい方法です。
- ①→⑩の手順により機器内の水を抜いてください。
- ①電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②ガス栓を閉じてください。
- ③給水元栓を閉じてください。
- ④すべての給湯栓を開いてください。
- ⑤水抜き栓④、水抜き栓⑥を左に回して外してください。
- 次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



ご注意

- 再度ご使用のとせの手順
- ④水抜き栓④、⑥をしっかりと取り付けてください。
- ③給水元栓を開き、給湯栓から水が出るのを確認してください。
- ⑩必ずすべての給湯栓を閉じてから9～18ページ「使用方法」にしたがってお使いください。

点検・お手入れ

● 点検・手入れの際の ご注意

- 点検・手入れの前には必ずガス栓を閉じ、の運転スイッチを「切」にして機器が冷えてから行ってください。
- 機器の前板などははずさないでください。
[機器やリモコンは絶対に分解しないでください。]

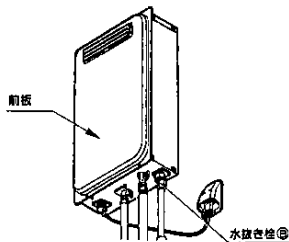
● 点検

- 機器の上や周囲に燃えやすいものを置いていません。
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？
(排気口、給気口は5ページ各部の名称を参照ください。)

● お手入れ

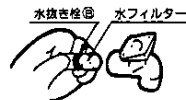
① 前板のそうじ

機器本体の外装のそうじは、やわらかい布に中性洗剤をひたし軽くふいてください。



② 水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出てにくくなります。その場合は給水元栓を閉め、水抜き栓⑥を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。



③ リモコンのそうじ

リモコンのそうじは、洗剤等は使わず必ず十分水を絞った布で拭いてください。

● 点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、運転スイッチを「入」にして、給湯栓を開き、機器が正常に作動しているか確認してください。
- 万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときは、お買求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

● 定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
- 本製品は、一般家庭用の製品です。業務用にご使用の場合は機器を正常にお使いいただくために、定期点検(年2回程度)をお受けください。(有償)
詳しくは、お買求めの販売店または大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態となった時や不具合が生じたときは、下記の処置を行い、それでも直らない時や処置方法・原因のわからない時は、ただちに使用を中止して、お買求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へ連絡してください。

異常報知(OKモニター)しない不具合と、その処置方法

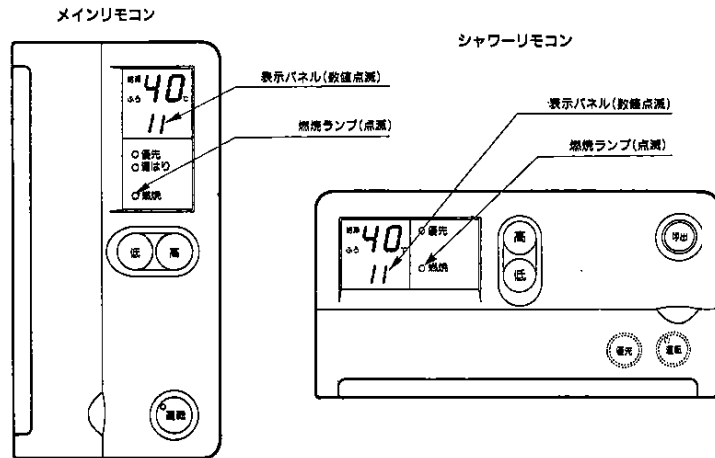
こんなとき (現象)	給湯栓を開いても着火しない、 給湯栓を閉いても着火しない。	給湯栓を開いても着火しない、 給湯栓を閉いても着火しない。	給湯栓を開いても着火しない、 給湯栓を閉いても着火しない。	給湯栓を開いても着火しない、 給湯栓を閉いても着火しない。	給湯栓を開いても着火しない、 給湯栓を閉いても着火しない。	給湯栓を開いても着火しない、 給湯栓を閉いても着火しない。	処置方法	参照ページ
お調べ いただくこと (原因)								
ガス栓の閉きふじゅうぶん。	○						電源を切ってからガス栓を全開にする。	9
給水元栓の閉きふじゅうぶん。	○	○	○				給水栓をいったん閉じてから給水元栓を全開にする。	8
水圧が適切でない。	○	○	○				点検、修理を依頼する。 (他に原因がないとき。)	-
水フィルターのつまり。	○	○	○				つまり除去又は点検、修理を依頼する。	20
断水している。	○	○					使用をいったん中止する。	4
凍結している。	○						解凍するまで使用を中止する。	-
湯温調節が適切でない。				○	○		「使用方法」参照。	10 19
給湯栓の開き不足。	○	○	○				給湯栓を全開にする。	11 12
水量センサーの故障。	○	○					点検、修理を依頼する。	-
停電している。	○	○					「停電時の処置」参照。	4

● 処置や原因がわからないときは、お買求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社にご連絡ください。

故障かな?と思ったら

異常報知(OKモニター)について

● シャワーリモコン、メインリモコンには、機器本体に不具合が生じた時、各種ランプの点滅によって、不具合の原因を知らせる異常報知(OKモニター)機能が付いていますので、メンテナンスのスピード化に役立ちます。



(例)



● 不具合が発生すると、図のように燃焼ランプが点滅しはじめ、表示パネル中に数値が表示されます。

① 表示パネルにどのような数値が表示されているか確認してください。

② 次頁OKモニターの表示がありますので、表示された数値と一致する番号をさがしてください。

● 図のように表示パネルが11と表示しているときは、OKモニターの表示中の11番「バーナ点火せず」が原因であることが判ります。

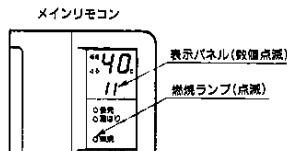
故障かな?と思ったら



●OKモニターの表示をお調べください

(例)「1」を表示したとき

この機器には不具合を生じたときにその内容をOKモニターで知らせる機能があります。下表の表示に応じた処置を行ってください。



表示	内容	処置
11	バーナ点火せず	運転スイッチをいったん切り、再度押して表示がでなければ使用できます。
12	バーナ途中消火	同上
31	給湯温度測定装置系統の不具合	★
32	給水温度測定装置系統の不具合	★
51	ガス電磁弁系統の不具合	★
61	燃焼ファン回転系統の不具合	★
7B	リモコン系統の不具合	★

★印又は不明な場合は、お買求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

●次のような場合は故障ではありません

こんな場合	説明
給湯栓を絞らずぎて水になった	この機器は流水量が9.0L/min以下になったときに消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象で、全く無害なものです。
排気部から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約1分間は回転しています。
表示画面が0:00になっている	長時間の停電後再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。なお、温度表示も変わります(初期状態)ので、再度設定を行ってください。

●安全装置の種類とそのはたらき

①立止安全装置

万一使用中にバーナの炎が消えたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

②過熱防止装置

使用中機器本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

③空だき安全装置

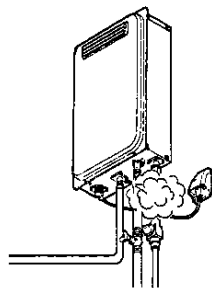
熱交換器が異常な温度上昇をしたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

④漏電安全装置(漏電しゃ断器)

この機器は、万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。再度同じ現象が起きたときは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

⑤過圧防止安全装置

機器の使用停止直後に熱交換器の余熱により、熱交換器内の圧力が高くなり過圧過し弁が作動して水がポクポク出ることがありますが、機器の故障ではありません。この様な場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには過圧過し弁の排水処理が必要です。お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。



⑥凍結予防装置

19・20ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。

仕様

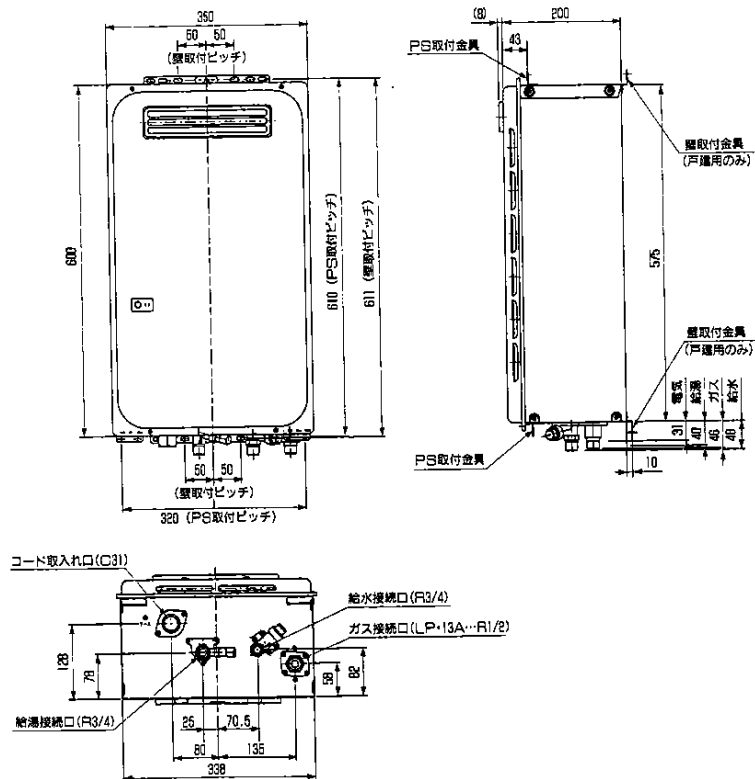
品名	ガス給湯器 ゆうゆう24		
商品コード	リモコンタイプ 33-790		
種類	給(出)湯方式	先止め式	
	給排気方式	屋外式	
排気温度	280℃以下		
点火方式	連続スパーク点火、ダイレクト着火		
最低作動流量	3.0ℓ/分(作動水圧0.10kg/cm ²)		
外形寸法	800mm×350mm×200mm		
重量(本体)	23kg		
	給水	20A(R3/4)	
接続	給湯	20A(R3/4)	
	ガス	15A(R1/2)	
電気関係	電源	AC100V(60Hz)	
	消費電力	60W	
	凍結予防運転時	114W	
安全装置	立消え安全装置(フレイムロッド方式) 水量センサー、過熱防止装置、空だき安全装置 過圧防止安全装置、漏電安全装置(漏電遮断器) 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒータ)		
付属品	●メインリモコン(S) ●機器取付部吊一式 ●取扱説明書 ●工事説明書 ●保証書		
別売部品	●シャワーリモコン ●サブリモコン ●据置台 ●排気カバー ●配管カバー(450型、650型)		

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 Kcal/h	出湯能力ℓ/分 (ガス消費量最大時)	
		上昇温度	
	最大	25℃	40℃
都市ガス13A	45,000	(24)	15
LPGガス	3.75(kg/h)	(24)	15

備考 ●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
 ●上表の出湯能力()は、湯水混合性で混合したとき。

寸法図

(単位: mm)



アフターサービス

● サービスのお申し込み

サービスのお申し込み

● サービス(点検・修理)を依頼される前に

「故障かな?と思ったら」(22~25ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。

それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

● ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品名……………ガス給湯器 ゆうゆう24
2. 大阪ガス商品コード…機器の正面に貼付してあります。

例

(N)33-790

大阪ガス株式会社 00

3. 故障、異常の現象 ……できるだけ詳しく

4. お客様名、住所、電話番号、道順

転居されるとき

● ガスの種類の異なる地域へ転居される場合

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

保証・補修について

● 保証期間中は……

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

● 保証期間経過後の故障修理について

お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。